



ほこっと...

TEL 0598-38-1133

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>

11月

読書の秋です。

読書について、ちょっと話題にしてみませんか?

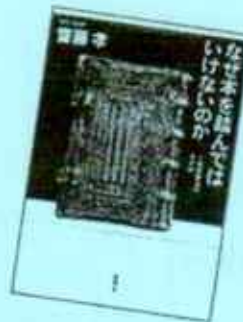
読書や本についての本、ブックガイドなどを集めてみました。

本の選び方、読書スタイル、本当にトクれトクれ、様々だなあと思います。

気になる本、ぜひ手にとってみて下さいね!

2021年度第75回読書週間

標語「最後の頁を閉じた 違う私があった」



『本は読めないものだから心配するな』 管啓次郎著 筑摩書房

『私たちに物語がある』 角田光代著 小学館

『なぜ本を踏んではいけないのか』 齋藤孝著 草思社

お知らせ

「ブラなし生活」のすすめ

連続講座 第3回

11月20日(土) 14:00~

「浪花節で大笑い!」ワーク

11月27日(土) 13:30~

●両日とも、勢和図書館にて
申込みが必要です!!

11月のカレンダー

■：休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6 おはなし会
7	8	9	10	11	12 おもちゃ	13 ほけっと
14	15	16	17	18	19 ブックスタート のびのび	20
21	22	23	24	25	26 赤ちゃん	27 ほけっと
28	29	30 整理日				

定例のおはなし会

◆おはなし会 (職員)

6日(土) 10:30

◆おはなしおもちゃ (ボランティア)

12日(金) 10:30

◆おはなしほけっと (ボランティア)

13・27日(土) 11:00

◆赤ちゃんのおはなし会 (職員)

26日(金) 10:30

おはなし会等は、状況により中止になる場合があります。

11月のおすすめ本♡

『目の見えない白鳥さんと アートを見にいく』

川内 有緒：著
集英社インターナショナル (706.9)



「白鳥さんと作品を見るとほんと楽しいよ!」と友人に誘われるまま半信半疑で美術館へ行ってみた。

全盲の美術鑑賞者とは?

見えない人ということで見えてくるもの。見えている人に見えていないもの——いろいろな発見が?!

気付けば、自分も楽しんでいっている。白鳥とこいっしょする美術館を...せむ!

『熱帯』

森見 登美彦：著 文藝春秋 (913.6)



書けない日々が、続いた作家の私小説『千一夜物語』を読みつつ思い出したのが、かつて出会った謎の本『熱帯』。

やがて参加した「沈黙読書会」で、その本に再会するのだ。……

『魂を撮ろう』

石井 妙子：著 文藝春秋 (740.2)



魂を撮ろう

フォトジャーナリストの巨匠エジンスミスと書アリエーンが命をかけて撮り続けた魂の記録とドキュメンタリー。

数日の滞在のつもりだった水俣で何と3年の月日を過ごした2人が、フィルムに収めたのは……

胸の奥深くに突き刺すような現実と祈り。なぜ2人は水俣に足を向けたのか?

『みとりねこ』

有川 ひろ：著 講談社 (913.6)



7匹の猫とその家族の7つの物語。

とてもせつないですが、それ以上に優しい言葉。優しい気持ちをもたらす。そしてあの「旅猫」のハチとナナにお目合えです!!

『驚きの介護民俗学』

六車 由実：著 医学書院 (380.1)



「介護民俗学」という新しい言葉と新しい視点。——それは、著者自らが縁あって働き出した老人ホームであり、民俗学の空庫だ」という介護現場から生まれたもの。

寄り添い創り書きする。

お年寄りから語ってくれる魅力的な人生に生きることの奥深さや不思議を教えられたという。この現場でのキーワードは「驚き」?

驚き続けることー。

『認知症世界の歩き方』

寛 裕介：著 ライツ社 (493.7)

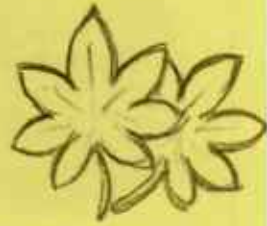
認知症のご本人へのインタビューをもとに、当事者の視点から描かれた一冊。何か起きているのか? 心身の不思議を知り世界へ——!



たきとしょかん こどもだより



ほこっとだより



たきとしょかん(TEL 0598-38-1133)

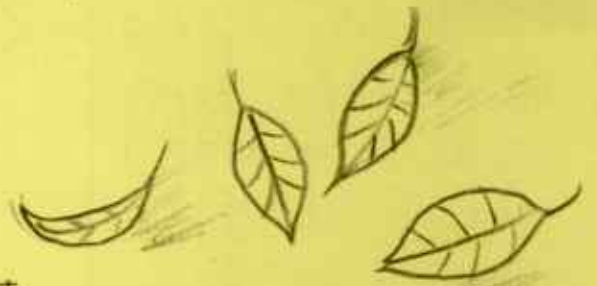


雨の日の午後
永佳子
詩

冬 ^{ふゆ} ゼーんぶ ^{ぜんぶ} 食 ^た べつ ^つ く ^く す ^す と

秋 ^{あき} は 食 ^く い ^い し ^し ん ^ん ぼ ^ぼ う
森 ^{もり} の 木 ^こ の 葉 ^は を
黄 ^き 色 ^{いろ} く ^く こ ^こ ん ^ん が ^が り ^り と 焼 ^や いて ^{いて} ……

木 ^こ の 葉 ^は



11月の予定 色がついているところは、図書館お休みです。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6 おはなし会
7	8	9	10	11	12	13 ほけっと
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27 ほけっと
28	29	30 整理日				

あたらしく
入ったおすすめ

『すてきなタータンチェック』
奥田実紀・文 (753円)
洋服やハンカチなど
様々な所で使われている
チェック柄。中でも、タータン・チェックと
呼ばれる柄がどこから来たのか...
歴史とひみつをときあかします!



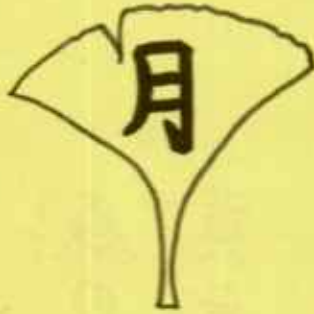
状況により、おはなし会は中止になる
場合があります。

(625オ)



『りんご
だんだん』
おぢあ たらび
小川忠博
写真文

りんごをずっとしておいたら
どうなるの？
だんだん変化していき、
しまいには…。
こんなりんご、
見たことない！？



(933カ)



『くしゅみ
おじさん』
おんか・カブラハ作
小宮由美

くしゅみをすると
おかしたまほう
がかわってしまふ、というおじ
さんのくしゅみのせいで、へん
てこな姿になってしまった
動物と子供たちのゆかい
なお話です。

(949ス)



『スウェーデンの
森の昔話』
アント・クラフ・
ティードホルム編

スウェーデンでは
昔、暗い冬の夜長に森の中で
起こったふしぎな話を語り
合ってきました。日本の昔話とは
ひとあじちがっておもしろい
ですよ。

(818ホ)



『方言と地図』
井上史雄作

その地方独特
の言い回しは、
温かみのある方言を生み出し
ました。「おる」「いる」の言い方
ひとつで、その人が育った地
域がわかります!!
みんなは、どちら？

(913オ)



『チョコレートの
おみやげ』
岡田淳文

みこお婆さんが
話してくれた嵐船売りの男と
その相棒であるニフトリのお話。
ひとつぶのチョコレートが
やさしい結末へと
導いてくれます。

(289カ)



『捨てない
パン屋の挑戦』
しあわせのレシピ
井手留美作

環境問題に
関心のあった田村さんでした
が、現実には、売れ残った
パンを捨てる日々…。みんな
がしあわせになれる、捨てな
いパン屋への挑戦が
始まります!!